

箕面ビジターセンターだより

2013年
1月・2月
3月号

季刊 箕面ビジターセンターだより 2013年1月
NPO法人みのお山麓保全委員会・大阪府 発行

箕面ビジターセンターは、政の茶屋園地内に、もみじ広場・駐車場・トイレ棟などとともに、事務所棟、展示室、講義室(図書室)が整備されており、明治の森箕面国定公園の施設利用の案内や自然情報などの提供を行っています。

写真:木山雅博



【政の茶屋園地の冬景色】



【椿の赤い花の戦略】～植物も鳥も虫も一生懸命生きている～
香りをすてて 蜜をたくわえる ガッシリとしたつくりの赤い花。
さそっているお客さんはだれ? なぜ寒い時に咲かせているの?
椿のしたたかな生き残り戦略を観察してみましょう。(表4に続く)



【箕面大滝】 写真:高田博光

【明治の森箕面国定公園の野鳥たち】

写真:木山雅博

冬は木々が葉を落とし見通しがよくなるため、野鳥を観察するには絶好の季節。バードウォッチングを始めてみませんか！鳥たちがエノキの実やモミジの種を食べに来ているかもしれません。静かに観察しましょう。



ルリビタキ



ジョウビタキ



アトリ



ベニマシコ



イカル



ウソ



エナガ



ヤマガラ



カケス



シジュウカラ



シロハラ



カワセミ



カワガラス



ミソサザイ



キセキレイ

* その他、コゲラ、ヒガラ、ホオジロ、アオゲラ、モズ、メジロ、ヒヨドリ、アオサギなどを見る事ができるかもしれません。

【早春の見ごろ情報】

写真: 木山雅博

2月になると箕面ビジターセンター前の野草園では春の訪れを感じさせてくれます。下旬には、フクジュソウ(裏庭)、ミスミソウ、セリバオウレン、キクサギイチゲなどが開花し、3月上旬には満開となるでしょう。下旬にはカタクリがたくさん葉や花芽を出し始め、シュンラン、バイモ、ミツマタなどが楽しませてくれます。



フクジュソウ 日が当たっているときだけ花が開く



キクサギイチゲ



ミスミソウ(ユキワリソウ)



セリバオウレン



トキワイカリソウ



バイモ



ミツマタ



カタクリ

【春の妖精(スプリング・エフェメラル)】

春浅い3月の野山、まだまだ風は冷たい冬枯れの中、芽を出しあつという間に花をさかせ、春の到来をつげる植物がある。春の妖精と呼ばれる植物で、冬に落葉した樹林では林床に日差しが入るこの時期、瞬く間に芽を出し、成長・開花・結実して、根茎や球根に栄養をたくわえる。落葉樹が新緑の葉を広げる5月には枯れて、地上から姿を消す。地上に姿を見せているのは1年のうち、早春の2ヶ月足らずの期間しかない。春のはかない命という意味で、Spring Ephemeral(春の妖精)と呼ばれている。

*フクジュソウ・キクサギイチゲ・セツブンソウなどの他カタクリが、春の妖精として有名です。

毎月第3土曜は、「自然観察ツアー」の日!

箕面の森は自然がいっぱい! 箕面川ダムの周りをゆっくり歩いて、水鳥や冬鳥、冬芽など箕面の森の自然を楽しく観察します。

1月19日(土) 2月16日(土) 3月16日(土)

午後 12:30~14:30 (箕面ビジターセンターで解散)



☆少雨決行(警報発表時は中止)

雨天の場合:室内の講義室で実施します。当日の問合せは午前8時30分までに下記の電話でご確認ください。

TEL:090-5160-0623(にしおか)

☆費用...100円/小学生以上(小学生は保護者同伴)

☆集合...箕面ビジターセンター案内所

☆申込...当日受付(15名)

☆協力...箕面ビジターセンター自然観察の会

子どもたちの自然体験型山麓学習

2月17日(日) 9:30~17:00

IPNET-Jインタープリターネットワーク・ジャパン

スクールインタープリター養成講座

環境省・文部科学省登録講座

インタープリテーションの手法を使って、幼稚園児や小学生を対象として、身近な自然体験を通じ、自然のすばらしさ大切さを学び、子どもたちの思考力、表現力、コミュニケーション能力を高めることをめざします。



☆会場...箕面公園昆虫館研修室

☆参加費...5,000円(テキスト代含む)

☆対象...18才以上。初心者歓迎。

☆定員...10名(小人数制)

☆事前申込みが必要です。

☆問い合わせ...NPO山麓委員会

TEL:090-1133-3615(高島)

*詳しくは、ホームページをご覧ください。

<http://www.yama-nami.net/>(検索:山なみネット)

椿の赤い花の戦略

椿の赤い花のお客さんは鳥。鳥は香りに鈍感なので、花の香りは捨てた。鳥がとまっても大丈夫なガッシリした花のつくりとする。鳥が好きな赤色で誘い、受粉させるための花の奥の蜜の量は多からず少なからず。蜜の量が、少ないとお客さんが来てくれないし、多すぎると満足して次の花に飛んでいかない、この微妙なサジ加減。寒い時期に咲かせると競争相手の花は少ない。椿の花のしたたかな生き方。

花のレストラン街では鳥や虫たちなどいろいろなお客さんを誘いながら、しっかりとした経営戦略をたててお店を開いています。*「椿の赤い花の戦略」については、箕面ビジターセンターの展示室をご覧ください。

【大阪府からのお知らせ】

■政の茶屋園地内での携帯コンロの使用について...大阪府政の茶屋園地内では、敷地内での火器の使用を禁止していますが、炊事棟内に限って、下記のとおり携帯コンロをご利用いただけることとしました。

【使用場所】 政の茶屋園地炊事棟(調理台の上に限る)

【使用可能日及び時間帯】 箕面ビジターセンター開館日(11:00から15:00まで)

【使用可能な火器】 携帯コンロ

箕面ビジターセンター(政の茶屋園地)

住所:〒562-0001 箕面市箕面1576 TEL:072-723-0649

休館日:火曜日(祝日の場合は翌日)、年末年始

時間:10時から16時まで(4月から11月の土日祝は9時30分から17時迄)

※施設や駐車場は利用できませんが、入園は可能

【マイカーご利用の方】新御堂筋国道423号を北上し、白鳥交差点を左折 箕面浄水場を右折し、府道豊中亀岡線を北上(約5km)

【電車ご利用の方】

(1)阪急箕面線「箕面駅」下車、箕面大滝を經由して徒歩約90分

(2)阪急バス「千里中央駅」乗車、「勝尾寺」下車徒歩約30~40分

「千里中央④停留所」発車予定時刻

(粟生団地経由、勝尾寺、北摂霊園方面行) *午前の時刻表を表示

平日:9時10分 11時15分 土曜日:9時、10時5分、11時10分

日曜日:9時、9時55分、10時55分 *時刻表は変更の可能性があります。

「勝尾寺停留所」発車予定時刻 阪急バスにご確認ください。

(千里中央方面行) *午後の時刻表を表示

平日:13時28分、16時31分、17時20分 土曜:12時18分、13時38分、14時21分、15時23分、16時48分

日曜日:12時31分、13時38分、14時26分、15時23分、16時48分

編集後記:冬はハイキングや野鳥観察が楽しい季節です。自然にふれあいながら、ゆっくりと箕面の山を歩いてみませんか! 箕面ビジターセンターに、ぜひお立ち寄りください! 1月から3月の自然解説員の配置は、土日祝日とさせていただきます。 NPO法人みのお山麓保全委員会 〒562-0013箕面市坊島4-5-20 みのお市民活動センター内 Tel/Fax:072(724) 3615



Meiji-no-mori Minoh Quasi-National Park



大阪府北部農と緑の総合事務所

〒567-0034 茨木市中穂積一丁目3番43号(大阪府三島府民センタービル内)

TEL 072(627) 1121(代表) / ファックス 06(623) 4321

ホームページ <http://www.pref.osaka.jp/hokubunm/youkoso/index.html>